



集落支援員だより



発行 登米市吉田公民館
(指定管理者 吉田コミュニティ運営協議会)

TEL : 0220-55-2124

FAX : 0220-55-4528

吉田コミュニティ運営協議会

検索

子供をネットから守る学習会 開催

クリスマスプレゼントやお年玉、入学祝にスマホやパソコンを考えている
保護者の皆さん、祖父母の皆さん、立ち止まって考えてみてください。



12月7日(火) 吉田公民館で米山東小学校 PTA と共催で子供をネットから守る学習会を開催しました。児童の保護者や小学校の先生方など 25 人が参加して、健康面からは東小学校の養護教諭が犯罪面からは佐沼警察署の生活安全課係長が講演し、参加者はメモを取りながら真剣に聞いていました。

学校側から 2 学期のゲーム (スマホ・パソコン) 使用について 134 名が回答したアンケート結果が配布され、127 人がゲームをし、課金するゲーム 25 人、年齢制限あるゲーム 41 人、オンラインゲーム 51 人、オンラインで知らない人とゲームした 1～4 年生 19 人(25%)、5～6 年生 21 人 (36.2%) と高学年になるにつれ、種類も時間も急激に増えている傾向が見みられた。なお、家庭内でゲームの約束事がある人は 86 人 (64.2%) でした。

子供の将来を左右する問題をはらんでいますので要点をご紹介します。

- ・今の小学生は生まれた時からデジタル機器に触れており、スマホ・パソコン・ネット利用が当たり前の世代でそれ以前の世代と感覚が違う。幼児期からスマホゲームで育てられている。
- ・スマホやネットの長時間使用は未発達な子供の脳(前頭前野)の発達に異常をきたし、理性をコントロールできなくなる。脳の前頭前野は人間らしい思考や判断をし、記憶や感情の制御を司り、年齢とともにだんだんと発達する部分で幼少期に長時間ゲームをすることで発達できず委縮してしまい、我慢することができなくなり、すぐキレるようになる。
- ・スマホやパソコンのゲームは依存性が強く、特にオンラインゲームの対戦型のものが依存しやすくゲーム障害になりやすい。ゲーム障害とはゲームのコントロールができない。日々の生活がゲーム最優先。健康上の問題があってもゲームを続ける等の特徴がある。
- ・依存症になってからでは遅い。治療できる医療機関は仙台に 1 か所のみで混んでいる。治療には何年も必要となる。依存症になる前に対処しなければならない。
- ・YouTube で不適正動画の閲覧、課金ゲームによる金銭トラブル、ツイッター、LINE などの SNS ではじめや、児童ポルノ、名誉棄損など犯罪の被害者にも加害者にもなり得ること。佐沼警察署管内でも検挙件数が増えてきている。児童ポルノは女子だけでなく男子も被害にあっていることなど具体的な犯罪事例を紹介していただいた。
- ・フォートナイト、荒野行動などのオンライン対戦型ゲームは 15 歳以下禁止の戦闘殺人ゲームだが保護者は子供が何をやっているかわからない。子供が使用しているゲームやアプリを実際に保護者もやってみることが必要である。子供任せにしないこと。

- ・スマホ等の機能を制限するフィルタリングやタイマー、ペアレンタルコントロールを販売店と相談して必ずセットすること。
- ・公民館からも仙台市が東北大学と組んで進めている「学習意欲の科学研究に関するプロジェクト」が公表している資料をもとにスマホ等を長時間使用するといくら勉強しても成績が下がることや勉強してからスマホを使えばその勉強が無駄になることを紹介した。
登米市では1日のゲーム使用時間を2時間以内と指導しているが、仙台市は上記研究成果から1時間までと指導している。
- ・家庭内で子供と話し合って使用ルールを決めるなど保護者が強い覚悟を持って臨むべきであるとの結論で、ルールは①使用時間 ②使用場所 ③制限機能の使用 ④課金限度額 ⑤書面で約束 ⑥家族もルール守ること。の6つを盛り込むこと。

閉会の挨拶に立った PTA の岡崎会長は「今日の講演を聞いて背筋がぞっとした。親としての責任の重大さに気づかせられた。スマホは便利なものだが子供に持たせるにはルールが必要と改めて感じた。」と話されました。

スマホは単なる携帯電話ではなく、世界とつながる小型パソコンです。保護者がきちんと理解して、家庭内ルールを決めて適正使用に努めましょう。公民館では家庭内のルールを作るために参考となる以下のリーフレット類を提供しますのでお問合せください。

- ・宮城県教育委員会・県警本部共同作成
「スマホ・携帯などの使用について考え話し合うリーフレット」児童版・中高生版・保護者版
- ・仙台市学習意欲の科学研究に関するプロジェクト作成
「ながらスマホにご用心！知らないうちに成績が・・・」
「家庭・地域で子供のいい習慣を守っていこう！」
「仙台市の子供の学力とスマホの関係」 等々
- ・警察庁作成
「インターネット事件簿」
「ネットの落とし穴に踏み込まないで」
「知らない怖いスマホの注意点」 等々

公的相談機関まとめサイト
「ネット 相談 宮城県」で検索

また、大変参考となった書籍は「スマホの危機 親子の克服術」 石川結貴著 文春新書でした。

